

今週の 知っトク 情報

今週お届けする中でも、選りすぐりのこれ！
という情報を紹介。

社名変更を記念 「お直し」が読者は10%引き

Touka Fashion Repair

日本で52年の歴史を持ち、米国に昨年進出した、布・革製品の検品・修整専門店「Touka Fabric Repair」は、3月1日付で「Touka Fashion Repair」に社名変更したのを記念して、本紙読者に洋服・革製品などの「お直し」を6月30日(金)まで、10%引きで提供する。依頼時に「ジャピオンを見た」と伝えること。

主なサービスを価格例(ダメージの程度によって異なる)は次の通り。

▽ジャケットやバッグなど皮製品(色変更、擦れ直しなど)=100~200ドル
▽洋服・ドレス(サイズ変更、破れ直し、穴あき、汚れ取り、色むら直しなど全て含む)=50~100ドル
▽靴(ダメージ、色、擦れ直し)=50~100ドル
▽布物のシミ取り=40~50ドル

世界14カ国に41社を構える同社は、アパレルブランドなど約2万5000社が米国に輸出入する製品の検品および修整を、長年培った技術や知識、さらに独自に開発した薬剤などを用いて行っている。ニューヨークオフィスでは一般客へのサービスも展開している。

同米国支社の代表、高東華さんは、「ネットにオーダーシートがありますので、全米どこからでも写真を送ってください。直せないものはありません。皆さんにとって大切なものですのでしっかり時間をかけ、ベストな状態でお手元にお返しします」と語る。



(Before) 使い古して色も落ち、光沢もなくなってしまった状態。(After) 「お直し」により、表面の輝きを取り戻した



B to Bの検品をしている様子

【問い合わせ】

262 W. 38th St., #205
(bet. 7th & 8th Aves.)
TEL: 757-646-2173
www.toukatechno.com

米国支社代表の高東華(Kou Touka)さん。日本の大学を卒業し、日本語、英語、中国語が堪能だ

